

見積業者選定経過書

1 業務名	令和5年度 共創による事業構築コーディネート事業委託業務
2 応募者数	1者
3 評価会議の構成 座長 構成員	5名 座長 企画振興部 広報・共創推進課 課長 構成員 企画振興部 広報・共創推進課 担当係長 企画振興部 地域振興課 係長 産業労働部 産業立地・IT振興課 係長 健康福祉部 障がい者支援課 主任
4 選定基準	別記のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位） 評価点集計結果（費用）	株式会社Connec. t 60.6点/100点（平均点） 1位 費用の上限額を下回っており、企画提案内容と費用の整合性がとれている。
6 企画提案を求める具体的内容	ア 基本的な考え方（本事業の執行におけるコンセプトを含む） イ 提案の特徴（コーディネートによる共創促進効果や県へのノウハウの蓄積方法を含む） ウ 仕様書に記載の業務の実施方法 エ その他目的達成のために必要となる独自提案項目 オ 業務の執行体制 カ 業務等に関する経費及びその内訳
7 企画提案で評価された点	・対話・共創過程における官民の認識共有や対話の過程の記録の重要性を提案する等、本事業のコンセプトに合致した提案である。 ・官民双方での新規事業立ち上げ支援実績があり、関係者の立場を理解した上での実現性の高い事業構築支援が期待できる。 ・契約期間中、県行政の事業構築スケジュールを踏まえつつ、必要に応じて期間集中的にサポートする等、メリハリをつけた支援が可能な実施体制がある。
8 総合的判断	企画提案評価会議で基準点を超える評価点を獲得した株式会社Connec. tを、見積業者に選定する。

(別記)

令和5年度 共創による事業構築コーディネート事業委託業務プロポーザル検討基準表

項目	評価内容	配点
(1) 提案のコンセプト	本事業の趣旨を理解し、コンセプトが明確な提案となっているか。	10
(2) 提案による事業効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・場の設定支援や対話の促進を行うことで、県と提案者等が共創することで相乗的な効果が生まれる事業の構築が期待できるか。</li><li>・共創事業の構築手法や事業伴走のノウハウが県に蓄積され、県独自で共創事業構築の伴走支援を行っていくことが期待できるか。</li></ul>	20
(3) 場づくりのコーディネート力	<ul style="list-style-type: none"><li>・行政を含む多様な関係者が参加する組織の事務局運営経験がある等、対話の実施に係る事務を確実に遂行するための事務力を有しているか。</li><li>・県と提案者等のオープンでフラットな対話を促す場づくり/ファシリテーションの能力を有しているか。</li></ul>	20
(4) 事業計画策定支援スキル	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業計画策定や事業開始までの伴走及び進捗管理を適切に行う能力を有しているか。</li><li>・新規事業の立ち上げ経験がある等、事業計画を具体的な水準まで落とし込み、立案できる能力を有しているか。</li></ul>	20
(5) 共創事業構築手法の課題整理と検証	共創事業の構築における効果的な手法及び課題を分析しモデル化及び体系化する能力を有しているか。	20
(6) 実施体制（運営体制、業務スケジュール、個人情報取り扱い）	適切な人員配置、業務スケジュールとなっているか、必要に応じ、有識者の助言等を得たり協力者を巻き込む工夫がされているか。	5
(7) 経費見積書	業務費用の算定が適正であるか	5
合計		100